

10^{インチ}

TFTカラー液晶

Kenko



デジタルフォトフレーム KDF-100

DIGITAL PHOTO FRAME

取扱説明書

このたびは、「デジタルフォトフレーム KDF-100」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。
また、取扱説明書は必ず大切に保管しておいてください。

目次

はじめに	03	色効果	17
安全上のご注意	04	画面表示	18
セット内容	05	自動回転	18
セット内容	05	音楽のリPEAT	19
デジタルフォトフレーム	06	ビデオのリPEAT	19
各部の名称	06	液晶画面調整	19
ご使用の前に	07	日付／時刻設定	20
ACアダプターに接続する	07	12／24時間表示設定	20
リモコンに電池をセットする	07	自動電源オン	20
デジタルフォトフレームの設置	08	自動電源オフ	21
スタンドを利用する	08	アラーム設定	21
壁に掛ける	08	設定をリセット	22
カードスロットの使用	09	もどる	22
デジタルフォトフレームを使用する	10	エクスペローラー	23
電源のON／OFF	10	動画を見る	24
日付／時刻の設定	11	動画を見る	24
言語を選択する	12	再生可能動画形式	25
写真を見る	13	音楽を聴く	26
メイン画面	14	音楽を聴く	26
カレンダー	14	再生可能音楽形式	27
時計	14	トラブルシューティング	28
設定	15	仕様	30
言語	15	保証規定	31
スライドモード	16		
スライド間隔	16		
スライドBGM	16		
スライド効果	17		



はじめに

ご使用前に必ずお読みください。

- 本製品の故障およびその他の理由により生じた画像データの破損、消失による利益損失、損害などに関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用および故障により生じた直接、間接の損害に関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書の図、写真、フォトフレームの画面などは説明のために作成したものです。一部実際とは異なります。
- 本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複製することは、個人で楽しめる場合を除き禁止されています。
- 製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。
- メディア内のデータは、予期せぬ電源の切断などによりデータが破損される場合があります。
- 削除されてはいけないデータのいったメディアは必ずバックアップを取った上でご使用ください。
- 著作権や肖像権などにお気をつけください。
プライバシーを侵害するような所では使用しないでください。
- ACアダプターは必ず付属のものをご使用ください。それ以外のACアダプターでは本製品の損傷の原因となります。
- 低温火傷(比較的低い温度に長時間触れていることでおきる“やけど”)に充分ご注意ください。
特に小さなお子様の手が届く場所での使用は、保護者等の同席をお願い致します。



安全上のご注意 必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

⚠ 危険	⚠ 警告	⚠ 注意
この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性または、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

⚠ 危険

- 可燃性ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での本製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。
- 高温の場所(真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど)で使用、保管しないでください。

⚠ 警告

- 本製品を歩行中、または運転中に絶対使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
- 本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。
- 本体に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手で本体を触らないでください。
- 本体の分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。
- 本製品を使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因となります。
- 小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届く範囲に本体を放置しないでください。
- ACアダプターのコードが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- ポリ袋(包装用)などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。口にあって窒息の原因になることがあります。

⚠ 注意

- 本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
 - 砂、ほこり、ちりの多い場所
 - 火の近く
 - 湿ったところ
 - 振動の激しい場所
 - 温度・湿度の変化が激しい場所
- 本体を落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- 漏電の恐れがありますので、お手入れの際や長時間お使いにならないときは安全のため必ず電源を取り外してください。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因となります。
- 本製品に付属のケーブルを接続するとき、無理矢理入れたり外したりしないでください。故障の原因となります。
- 電源には付属の AC アダプター以外を使わないでください。発熱、発火、破裂などの原因となります。

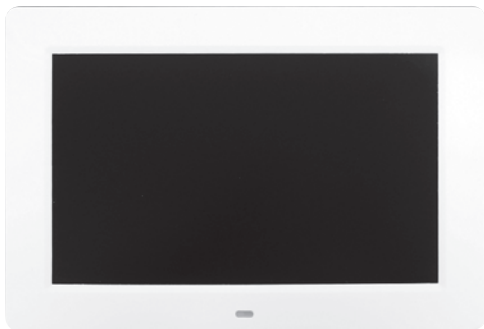
その他のご注意

- 電源部が汗や油で汚れていると、接触不良をおこす原因となります。乾いた布でよく拭いてから使用してください。
- 本製品のフレーム部分や液晶モニターが汚れたとき、市販のクリーニング布で拭き取ってください。汚れたままですと、鮮明な写真を写し出すことができません。

セット内容

▶ セット内容

以下のセット内容が揃っているかご確認ください。



デジタルフォトフレーム本体



リモコン



ACアダプター



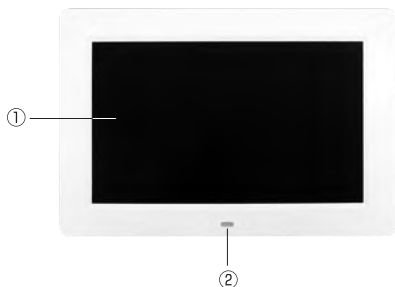
取扱説明書

取扱説明書

デジタルフォトフレーム

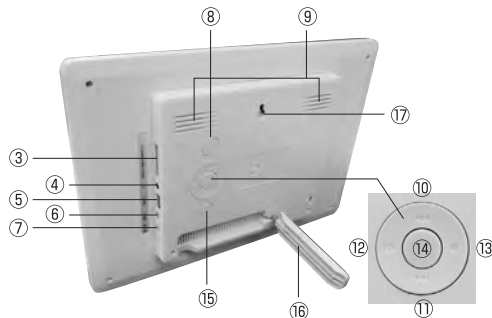
各部の名称

フォトフレーム 表面



- ①液晶モニター
- ②リモコン受光部

フォトフレーム 裏面



- ③SDカード/MMCカード
- ④イヤホン端子
- ⑤USB端子
- ⑥ミニUSB端子
- ⑦DC IN
- ⑧電源
- ⑨スピーカー
- ⑩方向ボタン 上
- ⑪方向ボタン 下
- ⑫方向ボタン 右/早送り
- ⑬方向ボタン 左/早戻し
- ⑭OK/再生ボタン
- ⑮メニューボタン
- ⑯スタンド
- ⑰壁掛け穴

リモコン



	ボタン	機能
1		電源
2		ボリュームアップ
3		ボリュームダウン
4		MENU メニューボタン
5		戻る
6		上 / 下 / 左 / 右ボタン
7		OKボタン/再生ボタン
8		SETUP 設定
9		一時停止
10		前の曲へ
11		SLIDESHOW スライドショー+音楽再生
12		次の曲へ
13		PHOTO 写真再生
14		MUSIC 音楽再生
15		MOVIE ビデオ再生

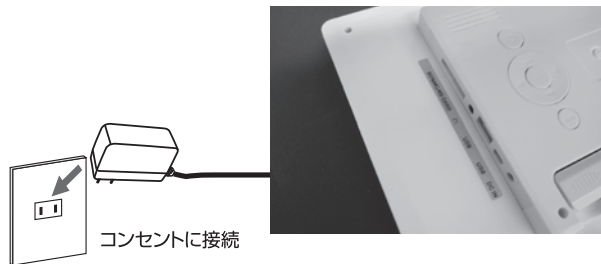
ご使用の前に

▶ ACアダプターに接続する

図のようにACアダプターを電源コンセントに差し込みます。次にACアダプターのもう一方を本体の「DC-IN」に差し込みます。

自動で電源が入り、内蔵メモリーにある画像のスライドショーが始まります。

メディアが挿入してある場合は、メディアが優先されます。



- 先にACアダプターをコンセントに差し込んでから本体の「DC IN」に差し込んでください。
- 本体付属のACアダプターを使用してください。異なる種類のアダプターの使用は、本体の誤動作や損傷の原因となります。
- 使用しない時は、コンセントから外してください。
- 濡れた手で扱わないでください。

▶ リモコンに電池をセットする

付属のリモコンにボタン電池 (CR2025) をセットします。

1. リモコン背面下にある電池カバーのつまみを中央よりに押しながら、カバーを引き出します。
2. 電池の向きに注意して、ボタン電池をセットします。
(リモコンを裏にした場合、電池の「+」と書いてある面を上にしてセットして下さい)
3. カバーをしめます



※お買い上げ時は、絶縁シートが挟まっておりますので、絶縁シートに記載されている矢印の方向にひいて絶縁シートを取り除いてお使いください。

ご使用の前に

▶ デジタルフォトフレームの設置

本製品は、「スタンド」と「壁掛け」の設置方法があります。

▶ スタンドを利用する

1. 本体裏側についているスタンドを矢印の方向に引き出します。
2. スタンドの位置を調整してフォトフレームを平らな場所に設置してください。



▶ 壁に掛ける

1. フォトフレームを掛ける壁に、壁掛け穴に合う市販のネジなどを用意し、しっかりと固定します。
2. 壁掛けに差し込んだネジに、フォトフレームの背面にある壁掛け穴にさしこみ、フォトフレームを掛けます。



- フォトフレームを設置する際は、平らなところに設置してください。不安定な場所に置くと落下し、破損やケガの原因になります。
- フォトフレームを壁掛けする際には、ネジがしっかりと取り付けられているかをご確認ください。また簡単に外れないことも必ず確認してください。(落下による破損は保証対象外になります。)
- メモリーカードの差し替えやボタン操作をおこなう際は、フォトフレームをいったん壁から取り外し、安定した場所でおこなってください。

ご使用の前に

▶ カードスロットの使用

1. メモリーカードをフォトフレームのメモリーカードスロットに挿入します。この時、電源がOFFになっていることをご確認ください。
2. 本体背面から見て、メモリーカードの接触面が下になるようにセットして、それぞれのスロットにしっかり奥まで挿入してください。カードが挿入しづらい場合は、挿入の仕方が間違っている可能性がありますので、無理に押し込まないでください。
3. メモリーカードを抜く際は、電源をOFFにしてから抜いてください。

対応メモリー : SD・SDHC・MMCメモリーカード・USBフラッシュメモリー
表示できるファイル形式 : JPEG・プログレッシブJPEG



- GIF形式、PNG形式、RAWなどには対応していません。JPEG以外のフォーマットの画像を再生したい場合は、あらかじめ画像編集ソフトなどでJPEGフォーマットの画像に変換してください。
- この製品は、USBポートを経由した外付けハードディスク、MP3プレーヤーなどとの接続には対応していません。
- 電源が入ったままメモリーの抜き差しをおこなうとデータが破損する恐れがあります。メモリーの抜き差しは、電源を抜いた状態でおこなってください。

デジタルフォトフレームを使用する

▶ 電源のON／OFF

本体をACアダプターにつなぎコンセントにさすと自動で電源が入り、内蔵メモリーにある画像のスライドショーが始まります。
(メディアが挿入されている場合は、メディアが優先されます。)

電源を切る際は、リモコンまたは本体裏面の電源ボタンを押し電源を切ってください。

再び電源を入れる際は、リモコンまたは、本体裏面の電源ボタンを押し、電源を入れてください。

フォトフレーム本体電源ボタン



リモコン電源ボタン



デジタルフォトフレームを使用する

▶ 日付／時刻の設定

フォトフレームをご使用になる前に、日付／時刻を設定します。

1. 本体の電源をONにします。内蔵されている画像が表示されますのでリモコンの戻るボタンを押すか、本体裏面にあるメニューボタンを押しメイン画面を表示させ、方向ボタンの右または左を押し、「設定アイコン」を選択し、OKボタンを押します。「設定メニュー」が表示されます。
2. 選択している項目が濃い青色に変わります。
リモコンまたは本体裏面にある方向ボタンの上または下ボタンを押し、「日付／時刻設定」を選択し、OKボタンを押します。
3. 「設定メニュー」の右側に「サブメニュー」が表示されます。
変更したい項目をリモコンまたは本体裏面にある方向ボタンの右または左ボタンで移動し、
変更したい項目が濃い青で選択されましたら、方向ボタンの上または下ボタンを押し数値を変更します。
同様に他の項目を変更する際は、方向ボタンの右または左、またはOKボタンを押し移動し変更します。

設定が終わりましたら、一番右側の項目に移動させ「OKボタン」を押し、「設定メニュー」に戻ります。
メイン画面に戻るには、本体裏面にある「メニューボタン」を押すかリモコンの「戻るボタン」を押します。

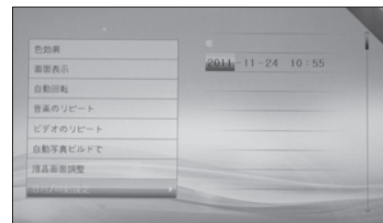
1.



2.



3.



- メイン画面の状態でも5秒以上無操作状態が続くと、内蔵メモリーにある画像のスライドショーが始まります。

デジタルフォトフレームを使用する

▶ 言語を選択する

フォトフレームで、使用する言語を変更します。英語、日本語から選択することができます。

1. 本体の電源をONにします。内蔵されている画像が表示されますのでリモコンの戻るボタンを押すか、本体裏面にあるメニューボタンを押しメイン画面を表示させ、リモコンまたは、本体裏面にある方向ボタンの右または左を押し、「設定アイコン」を選択し、OKボタンを押します。「設定メニュー」が表示されます。
2. リモコンまたは本体裏面にある方向ボタンの上または下ボタンを押し、「日付／時刻の設定」を選択し、OKボタンを押します。
3. 「設定メニュー」の右側に「サブメニュー」が表示されます。
リモコンまたは本体裏面にある方向ボタン上または下ボタンを押し言語を選択します。

設定が終わりましたらリモコンまたは本体裏面にある「OKボタン」を押し、「設定メニュー」に戻ります。
メイン画面に戻るには、本体裏面にある「メニューボタン」を押すか、リモコンの「戻るボタン」を押します。

1.



2.



3.

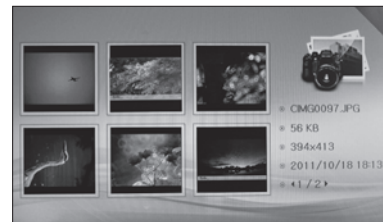


デジタルフォトフレームを使用する

▶ 写真を見る

1. 見たい写真の入ったSDカードやUSBメモリーなどのメディアをフォトフレーム右側にあるそれぞれのスロットに差し込みます。
2. リモコンまたは、本体裏面にある「電源ボタン」を押し、電源を入れます。
3. メイン画面が表示され、約8秒で挿入したメディアに収録された写真のスライドショーが始まります。
※SD・MMCカードスロットとUSBメモリースロットに同時に差し込んでいる場合は、SD・MMCカードが優先され、スライドショーが始まります。
4. リモコンの「戻るボタン」または本体裏面にある「メニューボタン」を押すとスライドショーが終了し、収録された写真がサムネイル表示(並んで表示)されます。
5. リモコンまたは本体裏面にある方向ボタン(上・下・右・左)を使用しお好みの写真を選び、リモコンまたは本体裏面にある「OKボタン」を押すとその写真を1枚表示します。
※写真を1枚表示させている時に、リモコンのMENUボタンを押すことにより写真を回転させたり、ズームすることができます。
6. またリモコンの「戻るボタン」または本体裏面にある「メニューボタン」を押すとサムネイル画面に戻ります。再度スライドショーを始めるには、リモコンの「スライドショーボタン」を押すか、本体裏面にある「OKボタン」を押し、写真を1枚表示させ、再度OKボタンを押します。スライドショーが始まります。
7. スライドショーのスピードは、設定画面から下記スピードを選択することができます。
3秒/5秒/15秒/30秒/1分/5分/15分/30分/1時間

4.



5.



- 写真の再生の順番は、メディアに記録された順番です。
- 複数のメディアを差し込んだ場合は、リモコンの「戻るボタン」または本体裏面の「メニューボタン」を押し、メイン画面に戻り、「エクスプローラー」のアイコンを選択してメディアを選んでください。
- 本機で扱うことのできる写真の最大枚数は約1536枚までです。それより多い枚数がある場合は再生順序などが正しく表示されなくなります。

以上で写真の基本的な再生の仕方は終わりです。本製品は、写真の細かい表示の設定や、カレンダー機能、音楽再生、動画再生機能が備わっています。以降のページも是非一読ください。

メイン画面

▶ カレンダー

カレンダーを表示しながら、選択したメディアにある画像をスライドショー表示することができます。
カレンダー表示を終了させる場合は、リモコンの「戻るボタン」または本体裏面の「メニューボタン」を押し、メイン画面に戻ってください。
カレンダーの設定につきましては(P.11)をご参照ください。

カレンダー表示設定画面



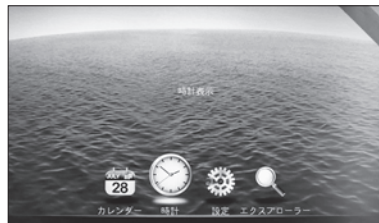
カレンダー表示画面



▶ 時計

アナログ時計表示をします。
時計の設定につきましては(P.11)をご参照ください。

時計表示設定画面



時計表示画面



メイン画面

▶ 設定

フォトフレームの各種設定をおこないます。

1. リモコンまたは、本体裏面にある方向ボタンの右または左を押し、「設定」アイコンを選択し、OKボタンを押します。
「設定メニュー」が表示されます。
2. リモコンまたは本体裏面にある方向ボタンの上または下ボタンを押し、項目を選択しOKボタンを押します。
3. サブメニューが表示されます。
4. 項目を選択し、設定が終わりましたらリモコンまたは本体裏面にある「OKボタン」を押し、「設定メニュー」に戻ります。

メイン画面に戻るには、本体裏面にある「メニューボタン」を押すか、リモートコントロールの「戻るボタン」を押します。

設定画面



▶ 言語

P.12をご覧ください。

メイン画面

☞ スライドモード

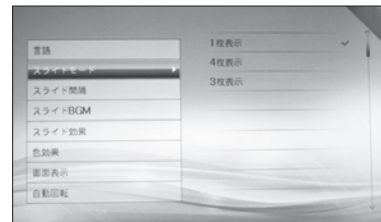
画像表示方法を設定することができます。

1枚表示／4枚表示／3枚表示

※縦・横の比率が異なる写真によっては表示される枚数が少なくなります。

※スライドショー再生中にリモコンのMENUボタンを押し、設定することもできます。

スライドモード画面



☞ スライド間隔

スライドショーの間隔を設定することができます。

3秒／5秒／15秒／30秒／1分／5分／15分／30分／1時間

スライド間隔設定画面



☞ スライドBGM

スライドショー再生時のBGM再生を設定することができます。

オフ／オン

※スライドショー再生中にリモコンのMENUボタンを押し、設定することもできます。

スライドBGM設定画面



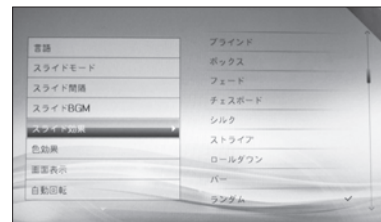
メイン画面

☒ スライド効果

スライドショーで次の写真を表示する際、10種類の切り替え効果から選択することができます。

スプリット／ブラインド／ボックス／フェード／チェスボード／シルク／ストライプ／ロールダウン／バー／ランダム／

スライド効果設定画面



☒ 色効果

色効果を変更することで、印象の異なる写真を表示することができます。

カラー／白黒／セピア

色効果設定画面



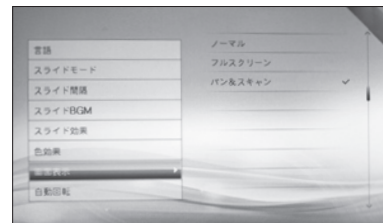
メイン画面

画面表示

画面の表示方法を選択することができます。

ノーマル/フルスクリーン/パン&スキャン

画面表示設定画面



自動回転

本体を回転させると内蔵センサーにより写真も回転します。

オフ/オン

スライド効果設定画面

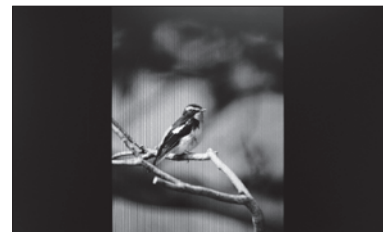


- 本機は縦位置で設置することはできません。縦表示させる場合は、手に持ってご使用ください。
- メニューや操作画面は横位置用です。縦位置画面用の操作にはなりませんのでご注意ください。
- 感度が悪い場合は何回か回転させると良くなる場合があります。

縦位置写真



横位置写真



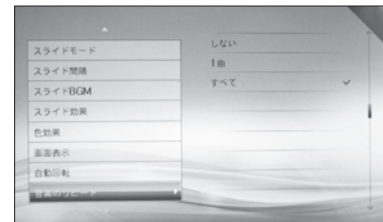
メイン画面

☒ 音楽のリPEAT

音楽のリPEAT再生を設定することができます。

しない／1回のみ／すべて

音楽のリPEAT設定画面

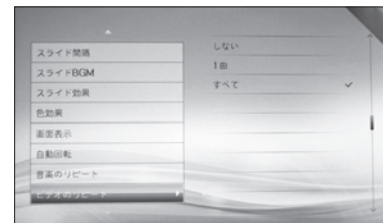


☒ ビデオのリPEAT

ビデオのリPEAT再生を設定することができます。

しない／1回のみ／すべて

ビデオのリPEAT設定画面



☒ 液晶画面調整

液晶画面のコントラスト／明るさ／色の濃さ／色合いを設定することができます。

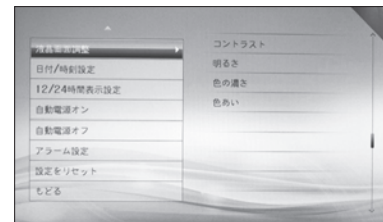
コントラスト：1・2・3・4・5・6・7

明るさ：1・2・3・4・5・6・7

色の濃さ：1・2・3・4・5・6・7

色あい：1・2・3・4・5・6・7

液晶画面調整画面



メイン画面

☒ 日付／時刻設定

P.11を参照してください。

☒ 12／24時間表示設定

表示時間を12時間表と24時間表示から選択することができます。

12時間／24時間

12／24時間表示設定画面



☒ 自動電源オン

設定した時間に自動で電源を入れることができます。

オン：設定した時間に自動で電源をONにすることができます。

時間は1分単位で設定することができます。

また、一度だけ／毎日／曜日の選択をし、

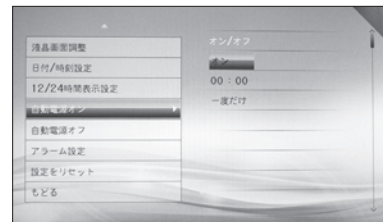
自動的に電源をONにします。

曜日を選択する際は、設定したい曜日を選び、

リモコンまたは本体裏面にある方向ボタンの上または下を押し、
チェック「✓」を入れてください。

オフ：自動電源オンを設定しない。

自動電源オン設定画面



メイン画面

自動電源オフ

設定した時間に自動で電源を切ることができます。

オン：設定した時間に自動で電源をOFFにすることができます。

時間は1分単位で設定することができます。

また、一度だけ／毎日／曜日の選択をし、

自動的に電源をOFFします。

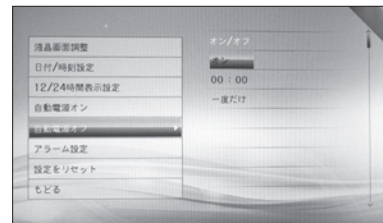
曜日を選択する際は、設定したい曜日を選び、

リモコンまたは本体裏面にある方向ボタンの上または下を押し、

チェック「✓」を入れてください。

オフ：自動電源オフを設定しない。

自動電源オフ設定画面



アラーム設定

設定した時間にアラーム音を鳴らすことができます。

オン：設定した時間にアラーム鳴らすことができます。

時間は1分単位で設定することができます。

また、一度だけ／毎日／曜日の選択をし、

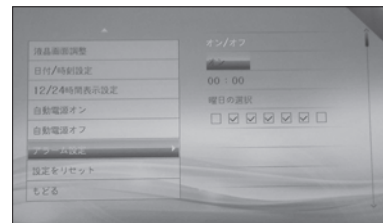
アラームを設定します。

アラーム音を止めるにはリモコンの「戻るボタン」を押すか、

本体裏面にある「MENU」ボタンを押してください。

オフ：アラームを設定しない。

アラーム設定画面



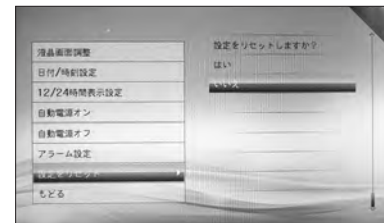
メイン画面

☒ 設定をリセット

ON : 工場出荷時の設定に戻ります。

OFF : 工場出荷時の設定に戻しません。

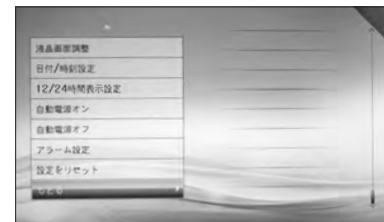
自動電源オフ設定画面



☒ もどる

メイン画面に戻ります。

アラーム設定画面



メイン画面

📁 エクスプローラー

メディア内のファイルを確認することができます。

- ファイル
メディア内の本機が扱えるファイルを表示します。
- 画像
メディア内にある静止画がサムネイルで表示されます。
- 音楽
メディア内にある曲が表示されます。
- ビデオ
メディア内にある動画が表示されます。



- ファイルは約1000まで表示されます。

エクスプローラー画面



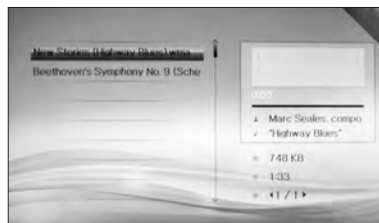
ファイル画像表示画面



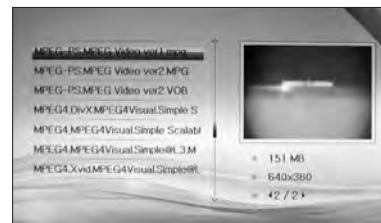
静止画サムネイル表示画面



曲表示画面



動画表示画面



動画を見る

1. リモコンの「MOVIE」ボタンを押すか、メイン画面の「エクスプローラー」を選択し、リモコンまたは本体裏面のOKボタンを押し、エクスプローラー画面を表示させ、方向ボタンの右または左ボタンを押し、「ビデオ」を選択しOKボタンを押します。
2. メディアにある動画のタイトルと最初の画面が表示されます。
3. リモコンまたは本体裏面にある方向ボタンの上または下ボタンを押し、再生したいビデオを選択しOKボタンを押します。動画が再生されます。
4. リモコンまたは本体裏面の左ボタンを押すと早戻し、右ボタンを押すと早送りされます。
5. またリモコンまたは本体裏面にあるOKボタンを押すと一時停止されます。再度、再生する場合はリモコンまたは本体裏面にあるOKボタンを押すとビデオが再生されます。
6. 音量を変更したい場合は、リモコンの音量ボタンを押してください。
7. ビデオの再生を終えたい時は、リモコンの戻るボタンを押すか、本体裏面にあるMENUボタンを押し、メイン画面に戻ってください。



- 本製品に対応していないファイルの場合、「再生できない形式です」と表示されます。本製品の対応表をご参照ください。
- 再生できる動画の形式はP.25をご覧ください。なお、動画の形式は多くの派生形式がありますのでそこに表示してある形式すべてが再生可能であることを保証するものではありません。
- 本機で扱うことのできるビデオの最大数は約2000個までです。それより多い枚数がある場合は再生順序などが正しく表示されなくなります。

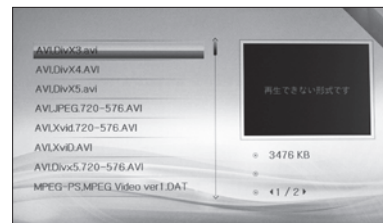
1.



3.



「再生できない形式です」表示画面



動画を見る

▶ 再生可能動画形式

規 格	最大解像度	最大ビットレート	ファイルフォーマット
MJPEG	720x480	10Mbps	.avi
MPEG-1	720x480	4Mbps	.mpg .avi
MPEG-2	720x480	4Mbps	.mpg .avi
MPEG-4(Simple@L4)	720x480	4Mbps	.mp4



- 動画の形式は派生形などを含めると非常に多いためこの表であらわされる形式のすべての動画の再生を保証するものではありません。この表の制限を超えても再生可能な可能な場合があります。
- パソコンで市販やフリーの動画変換ソフトを使って上記形式を参考にパラメーターを設定し、実際に確認していただくことでよりきれいな動画を楽しむことができます。

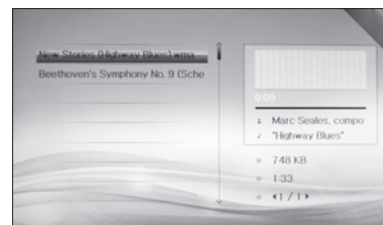
音楽を聴く

1. リモコンの「MUSIC」ボタンを押すか、メイン画面の「エクスプローラー」を選択し、リモコンまたは本体裏面のOKボタンを押し、エクスプローラー画面を表示させ、方向ボタンの右または左ボタンを押し、「音楽」を選択しOKボタンを押します。
2. メディアにある音楽のタイトルが表示されます。
3. リモコンまたは本体裏面にある方向ボタンの上または下ボタンを押し、再生したい音楽を選択しOKボタンを押します。音楽が再生されます。
4. リモコンまたは本体裏面にある方向ボタンの下ボタンを押すと次の曲へ移動します。上ボタンを押すと前の曲へ移動します。
5. 一時停止する場合は、リモコンの一時停止ボタンを押すか、リモコンまたは本体裏面にあるOKボタンを押します。もう一度押すと再生されます。
6. 音量を変更したい場合は、リモコンの音量ボタンを押してください。
7. 音楽の再生を終えたい時は、リモコンの戻るボタンを押すか、本体裏面にあるMENUボタンを押し、メイン画面に戻ってください。

1.



3.



- 再生できる音楽の形式はP.27の再生可能音楽形式をご覧ください。
なお、表示してある形式として扱われるすべての形式が再生可能であることを保証するものではありません。
- 本機で扱うことのできる音楽の数は約2000曲です。それより多い曲数では再生順序などが正しく表示されなくなります。

音楽を聴く

▶ 再生可能音楽形式

MP3(8~48kHz, 8~160kbps)
WMA(8~48kHz, 8~160kbps)



- この形式であらわせられるすべての音楽形式の再生を保証するものではありません。
特殊な音楽形式の場合は市販やフリーの音楽変換ソフトを使って、上記を参考に交換してください

トラブルシューティング

「故障かな?」と思ったらもう一度確認、点検してください。

トラブル	解決作業
メモリーカード、USB フラッシュメモリー、USB カードリーダーを認識しない	<ol style="list-style-type: none">1. カードや、USB の機器が正しい場所に、十分に差し込まれているか確認してください。2. すべてのメモリーカードや USB 機器に対応しているわけではありません。十分な注意を払って制作していますが、相手の機器の不具合の他に、予期できない相性が発生する場合があります。パソコンなどで、データを正しいメモリーカードにコピーしてください。またメモリーカードは、信頼性の高いものをお使いください。3. カードリーダーの対応状況(対応容量など)を確認して、対応した容量のカードをお使いください。
画面が映らない	ACアダプターが正しく差し込まれているか確認してください。 正しく差し込まれていない場合はしっかりとACアダプターを差し込んでください。
正しくメモリーカード、またはUSB フラッシュメモリーが挿入されているのに画像が表示されない	<ol style="list-style-type: none">1. 画像が JPEG の正しい形式でなければいけません。2. デジタル 1 眼レフカメラに多い、RAW 形式には対応していません。カメラに付属のソフトなどで、JPEG 形式に変換してメモリーカードなどにコピーしてください。3. GIF 形式、PNG 形式などには対応していません。画像処理ソフトで JPEG などに変換してください。(画像処理ソフトは PhotoShop などが使えます)
音楽が再生されない	<ol style="list-style-type: none">1. 音楽ファイル(MP3、WMA)がメモリーカード / USB フラッシュメモリーなどに保存されているかどうか確認して下さい。2. 音楽機能がオンになっているか確認してください。3. ボリュームが最低になっていないか確認してください。4. MP3、WMA 以外の形式には対応していません。
ビデオが再生されない	<ol style="list-style-type: none">1. 対応できる形式の動画ファイルがメモリーカード / USB フラッシュメモリーなどに保存しているか確認してください。2. 高い画素数の動画や高容量の動画は表示されない場合があります。画面解像度に合った動画ファイルもしくは、ビットレートを下げた動画ファイルを使用してください。

●次ページに続く

トラブルシューティング

トラブル	解決作業
写真が横に伸びている	画面表示設定が、フルスクリーンモードまたはパン&スキャンモードになっています。
ビデオが横に伸びている	動画のファイルによっては、縦横の情報が入っていない形式のものなどがあります。市販やフリーウェアなどの動画変換ソフトを使って正しく縦横情報が伝わるものに変換してください。
縦位置の写真が縦位置にならない	本機はEXIFの回転情報に対応していません。パソコンの写真のビューアなどで、写真を回転してから保存してください。このとき再生順序が変わるときがありますので、「再生順がおかしい」という項目を参照してください。
毎日決まった時間に電源が落ちる	自動電源オフ機能が有効になっています。無効にしてください。
再生順がおかしい	本機はメディアの先頭から物理的に記録されている順番に再生されます。フォーマット直後のメディアには普通に撮影したり新規に書き込むとこの順番で記録されますが、削除を繰り返したり上書きをすると順番が狂う原因になります。希望の順番にするにはフォーマットしたてのメディアに希望の順番に同じフォルダーに一枚ずつコピーしてください。

仕様

▶ 仕様

液晶モニター	10.2型
解像度	800×480
電源	入力:AC100~240V 50/60Hz
消費電力	8W
動作温度範囲	0~40°
動作電圧	C5V
外部メモリー	SDメモリーカード :32MB~2GB SDHCメモリーカード:4GB~32GB USBメモリー :32GBまで
内部メモリー	ユーザー使用可能領域はありません
USBポート	USB2.0
ファイル形式	写真 : JPEG(最大解像度 8000×8000ピクセル) プログレッシブJPEG(最大:1024×768ピクセル) ビデオ : MJPG/MPEG-1/MPEG-2/MPEG-4[Simple@L4] (最大解像度 720×480 30fps) この形式であらわされるすべての形式の再生を保証するものではありません 音楽 : MP3/WMA
取り扱い可能制限数	写真:約1536枚 ビデオ:約2000個 音楽:約2000曲
ACアダプター	最大入力:AC100~240V 0.5A 50/60Hz 出力:5V 1.5A
重量	570g(付属品を除く)
寸法	275×186×26mm
同梱品	デジタルフォトフレーム本体/リモコン/ACアダプター/取扱説明書

※仕様は予告なく変更することがあります。

保証書

この製品は当社の厳密なる製品検査に合格したもので、その品質の優良であることを保証致します。万一、正常な取り扱い中において故障が生じた場合は、この保証書をご提示くだされば裏面規定により、ご購入年月日より1ヶ年以内は無償修理致します。

発売元：株式会社 **ケンコー・トキナー**
Kenko Tokina Co., Ltd.
〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19

商品名	デジタルフォトフレーム KDF-100
お客様 ご住所 ご氏名	〒 TEL <div style="border: 2px solid red; padding: 10px; text-align: center; font-size: 2em; color: red;">SAMPLE</div>
ご購入店 店名・住所	〒 TEL
ご購入日	年 月 日



発売元：株式会社 **ケンコー・トキナー**
Kenko Tokina Co., Ltd. Tokyo Japan
ホームページ <http://www.kenko-tokina.co.jp/>

本社 〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19
■光機営業部 ■東京営業所 ■広域販売部

大阪営業所 〒540-0005 大阪市中央区上町1-2-13
■大阪光機課 ■大阪営業所 ■大阪販売課

名古屋出張所 〒460-0008 名古屋市中区栄1-15-6(サカエミヤシタビル1F)
札幌出張所 〒060-0042 札幌市中央区大通西15丁目1-11(北日ビル第2大通405号)
仙台出張所 〒980-0011 仙台市青葉区上杉3-3-21(上杉NSビル2F)
福岡出張所 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-12-3(玉井親和ビル1-H)